

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年4月26日(2023.4.26)

【公開番号】特開2021-186062(P2021-186062A)

【公開日】令和3年12月13日(2021.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-060

【出願番号】特願2020-92242(P2020-92242)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月18日(2023.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の画像を表示可能な表示手段を備える遊技機であつて、

遊技者が操作可能な操作手段を模した操作手段画像の複数の部品が前記表示手段の表示画面の外側から進入する第1の演出と、

前記第1の演出のあと、前記表示手段の表示画面の所定位置において前記部品を組み立てて前記操作手段画像を完成する第2の演出と、を実行し、

前記第2の演出では、前記部品を組み立てているときにおいては前記部品の一部が前記表示手段の表示画面の外側へはみ出す場合があるものの、前記部品の大きさを小さくして

前記操作手段画像を完成した状態においては前記操作手段画像の全体が前記表示手段の表示画面に表示される、

30

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

[適用例1]

複数種類の画像を表示可能な表示手段を備える遊技機であつて、

遊技者が操作可能な操作手段を模した操作手段画像の複数の部品が前記表示手段の表示画面の外側から進入する第1の演出と、

前記第1の演出のあと、前記表示手段の表示画面の所定位置において前記部品を組み立てて前記操作手段画像を完成する第2の演出と、を実行し、

前記第2の演出では、前記部品を組み立てているときにおいては前記部品の一部が前記表示手段の表示画面の外側へはみ出す場合があるものの、前記部品の大きさを小さくして前記操作手段画像を完成した状態においては前記操作手段画像の全体が前記表示手段の表示画面に表示される、

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

50

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 9
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 0
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 1
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 2
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 3
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 4
【補正方法】削除
【補正の内容】

10

20

30

40

50